



着実な歩みを続ける子どもたち

校長 矢崎 真理

9月は大きな台風が接近する、ということで2週にわたっていろいろと心配されましたが、列島に上陸してからは勢力も弱まり、大雨警報は出ましたが無事に過ごすことができました。ありがとうございました。

天候不順の9月でしたが、2年生は順延後の8日（木）に、しながわ水族館への遠足に行くことができました。1年生の時の学びに積み上げて、京浜急行乗車中、街中を歩行するなどの際に2年生なりにしっかりと行動することができていた子どもたちが多くいました。国語科のスイミーの学習も生かしながら、海の生き物の観察や見学を、グループ単位の活動としてできていました。これらのことが、3年生から先の社会科見学や宿泊体験学習、そして、集大成の修学旅行へとつながっていくことを実感します。

6年生は今年度、総合学習で「かがやく 岸谷・生麦活性化プロジェクト」に取り組んでいます。国語科との「教科横断的な視点で学びを創る取組」のため、自分たちの構想を提案するというプレゼンのための提案文書づくりの学習を経て、27日（火）に、岸谷交番の木村さん始め2名の警察の方、学援隊として見守ってくださる石田さん、地域清掃を10年以上行っている木須さん、岸谷・生麦もりあげ隊長の松野さんという、地域に関わってくださっている方においていただき、プレゼンテーションを行いました。15のグループに分かれて発表し、自分たちができる活動プランを聴いていただきました。いただいた助言・感想は、「大人の視点ではない、皆さんの視点にワクワクし、感激です。」とか、「みんなしっかり調べていて、まちが大好き、誇りをもっているということが伝わりました。」とか「まちの活動とコラボしたいが、そのためには、内容が重なるグループを統合したり精選したりということが必要ですね。」など、今後の活動を行う上で、励ましていただき、思いがふくらむものでした。

いよいよ自分たちの構想の実現化に向かって、スタートするための第一歩を踏み出しました。

3年目を迎えた、地域を大切に思い、子どもなりに盛り上げていくということをしっかり実践しようとしています。終わりの言葉で代表児童が、「このまちに生きて生活している僕たちには、未来をより良くする責任があります。」と言いました。聴いていて、心に響きました。

学校の顔である6年生が、そのような思いをもって学習に向かい、実践活動を行おうとしていることに、校長として大変誇らしく思います。

前段で2つの学年を例に挙げましたが、それぞれの学年、学級でさまざまな学習活動が展開されたことを、個人面談においていただき、「一人ひとりのいままでの歩み」を担当始めかかわってきた教職員からお伝えして、ご理解いただいています。ご多用の中、来校くださり、ありがとうございます。今、前期のまとめの時期ですが、これまでに培った力を発揮して、確実に成長している子どもたちの今後の活躍を楽しみにし、期待しています。

いよいよ10月、後期を迎えてさらに学びを深めていかれるよう、どの学年も、学級も、進んでいきますので、応援してください。運動会を始めとして、お世話になることもたくさんあります。これからも、子どもたちの安心安全な学校として存在するために、努力を続けますので、車の両輪としてのご協力を、ぜひよろしくお願いいたします。

コロナには治療薬がないので、まだまだ油断はできないと言われます。引き続きガイドラインを守りながら、全校の笑顔を目指してがんばります。10月もどうぞよろしくお願いいたします。

鶴見区横浜こども会議



8月30日（火）に、鶴見小学校で鶴見区横浜子ども会議が開催され、岸谷小学校からは、6年生の高木佳澄さんが参加しました。ここでは、区内の各中学校ブロックから取組を発表しました。生中ブロックからは、「いじめをなくすためには、あいさつ習慣を身に付けて、悩みがあったら互いに伝えあったり、クラスで話し合ったりして、日頃からコミュニケーションを大切に、よりよい人間関係を築いていくことが大切だ。」ということを発表しました。横浜こども会議のテーマ、『だれもが居心地のよい学校づくり』を目指して、一人ひとりが生き生きと過ごせる岸谷小学校にしていきたいと思います。

元気いっぱい体力づくり



9月の第2週から、夏休み明けの体力づくりタイムが始まりました。リズムカルな音楽に合わせて、元気よくジャンプし、楽しく体力づくりをしています。

体力づくりの基本となるのが運動習慣です。また、いきいきと充実した学校生活を送るために大切なのは、心と体の健康です。体力づくりタイムを通して、運動習慣を身に付け、同時に気分転換やストレス解消し、心と体を元気にしましょう。そして、みんなで仲良く楽しい学校生活を送っていきます。

朝のあいさつ運動



運営委員会や人権福祉委員会が中心となり、その他の委員会も協力し合いながら、朝のあいさつ運動をしています。元気よくあいさつをして、気持ちのよい一日をスタートすることは、とても素晴らしいことです。

あいさつは基本的な生活習慣の一つです。そして、コミュニケーションの基本でもあります。「あいさつ」をすることをしっかりと身につけ、よりよい人間関係を築いていきたいと思います。

各学年の様子



【1年】『おおきなかぶ』音読劇発表会

各クラスで『おおきなかぶ』の音読劇を行いました。それぞれの役になりきって教科書にあるお話以外のセリフを考えてアレンジしながら活動に取り組みました。読み方の工夫も考えながら「もっと大きな声で読まない」と友達にアドバイスし、協力して練習そして本番を迎えることができました。今回のような協力して行う活動や発表する場をたくさん経験できるようにしていきたいです。



【2年】しながわ水族館遠足

1回目は雷と雨のため延期となりましたが、2回目は曇り空の少し涼しい中、実施することができました。公共の場でのルールやマナーも意識しながら、グループ別の楽しい見学ができました。見学では、魚たちに夢中になるあまりに仲間とはぐれるハプニングもしばしばありましたが、イルカショーやお弁当、公園遊びもできて楽しさいっぱいの1日になりました。2度のお弁当、ありがとうございました！



【3年】スーパーマーケット見学

新子安にあるオーケーストアに見学に行きました。事前のアンケートでオーケーストアに買い物に行く家庭が多いことが分かり、なぜたくさんの方が行くのか、その秘密を見つけるために学校で予想を立ててから、実際に見たり質問したりしてきました。それらをもとに、国語で報告書を作っています。



【4年】防災センター見学

社会科見学で防災センターに行きました。大きな自然災害をあまり経験したことがないので、地震シミュレーターや火災シミュレーターの体験では、「こわかった」といった声が聞こえてきました。自然災害を自分事として捉え、そなえが大切であることを知る良いきっかけとなりました。これをきっかけに各家庭でのそなえについて考えていければと思います。



【5年】家庭科「ミシンでソーイング」

家庭科では、ミシンを使ってエプロンを製作しています。初めてミシンを使う子どもが多く、糸のかけ方や下糸を出すことに苦戦しました。ミシンが動き、縫い進めることができることに感動する姿もありました。保護者の方にボランティアに入っただき、子どもたちも安心して学習に取り組むことができました。今後も調理実習などの際には、募集させていただきますので、どうぞよろしくお願いたします。



【6年】かがやく岸谷・生麦活性化プロジェクト始動！

6年生の総合学習では、「自分達のまちを自分達の手でよりよくしていくために」というテーマで、まち歩きをしたり地域の方々からのお話を聞いたりしながら、まちの課題について考えてきました。その課題に対して自分たちにどんなことができそうか考え、計画内容を地域の方々に提案しました。岸谷小の6年生と地域の方々と共に、かがやく岸谷生麦の未来を目指して、まちの活性化に取り組みます。



【5組】がんばっています「課題」

「課題」の時間には、一人ひとりのめあてに合わせた学習をしています。国語と算数を中心として、先生との1対1だけでなく、少人数グループで互いに学び合うこともあります。分からないときには先生や友達に聞きながら粘り強く取り組んでいて、できるようになったときには自信とやる気に満ちた表情が見られます。

学校カウンセラー 教育相談のご案内



学校カウンセラーの加藤先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当宮佐までご連絡ください。

10月 3日（月）
10月19日（水）
10月28日（金）



いずれも 8：45～17：00 までです。